

# パソコンいわくら教室新聞

いまだなくならないコンピュータウイルスやネット詐欺。対策を怠ると感染したり被害にあつたり。そうならない為の「杖」をそなえましょう。

## ● 様々な脅威

コンピュータを介しての脅威は①ウイルス②詐欺メールやサイト③オーケーション詐欺、などがあります。

### ①ウイルス

今も変化しながら、パソコンや個人情報を狙っています。ウイルスは特定のサイト、メールの添付ファイルや画像、USBメモリ等から感染します。被害は、パソコンそのものに対する攻撃、保存してある情報を盗み取るもの、アドレス帳にある先にウイルスメールを送りつけるもの等、様々です。特にID、パスワード、クレジットカード番号などが盗まれると厄介です。



### ②詐欺メール、サイト

巧みな言葉や不安をあおるような文面や、ワンクリック詐欺に代表されるように、クリックしただけで入会したような画面を表示し、現金の振り込みを強要するような手口。

③オーケション詐欺

入札から落札までが仕組まれた流れで進み、現金を振り込むと、品物も届かず、連絡も取れず。

## ● どう防御する?

### ★させること

XPパソコンは、マイクロソフトの保守期限が2014年4月までです。それまでに買い替えも視野に入れましょう。

OSのアップデートは、自動更新されるか、更新があれば通知されます。通知された場合はもれなく更新処理を行ってください。(シャットダウン時に行われることもあります) ウィルス対策ソフトは、フレッツ光やEIO光などの契約であれば付属していますし、フリーソフトもありますので、必ず導入します。

### ★すること

詐欺メールの注意や怪しいサイトには近づかないことです。

見覚えのない宛先からのメールは無視することや、信頼できない添付ファイルは開かない等、注意しましょう。また、一見もっともらしいメールにあるリンクでも注意しましょう。リンク先のアドレスを確認することも大事です。

メールや表示されたサイトの文書に、いくら金銭の支払いを強要する内容であっても、いっさい無視してください。くれぐれも案内のままの退会手続きや、記載の連絡先にメールや電話をしないように。連絡先が知れてかえって厄介です。



怖いことばかりに触れましたが、対策を怠ると、という最悪のお話です。ウイルスや悪事を働く輩はなくならないので、防御するしかないです。不安なことがあれば周りの人と相談するなど、一人で解決しようとせず、万が一被害にあったときは警察や消費者センターなどが相談に乗ってくれます。普段、自身で病気にならないように心がけたり、健康診断や病院にかかることがあります。

現在、使用されている主なパソコンはWindowsとMacです。利用台数は圧倒的にWindowsが多いため、ウイルスはそれを攻撃するものが大半を占めます。また、スマートフォンでは、Android使用のものと、iOSのiPhoneが主流です。ウイルスは各アプリのマーケットから流入することも多く、アップルの承認が必要なApp Storeに対して、Androidではどこからでも入手(チェックされていない)できますので、ウイルスに感染する危険が多いとも言えます。

*See you next month*